2026年11月13日

各　　位

会　社　名　株式会社クレディセゾン
代表者名　代表取締役（兼）社長執行役員ＣＯＯ
水　野　克　己
（コード番号 8253　東証プライム）
問合せ先　経営企画部長
宮　脇　雅　史
（ＴＥＬ：03-3988-2110）

2027年３月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

2026年５月15日に公表いたしました2027年３月期通期（連結・個別）業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．通期業績予想の修正

（１）2027年３月期通期連結業績予想の修正

（2026年４月１日～2027年３月31日）

	純収益	事業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	507,500	110,000	75,500	525.68
今回修正予想(B)	520,000	120,000	90,000	626.24
増 減 額(B－A)	12,500	10,000	14,500	
増 減 率(％)	2.5	9.1	19.2	
(参考)前期実績(2026年3月期)	472,770	101,999	61,728	425.13

（２）2027年３月期通期個別業績予想の修正

（2026年４月１日～2027年３月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	364,500	59,500	66,000	44,000	303.46
今回修正予想(B)	368,500	59,500	66,000	57,500	396.48
増 減 額(B－A)	4,000	－	－	13,500	
増 減 率(％)	1.1	－	－	30.7	
(参考)前期実績(2026年3月期)	343,857	55,536	62,061	54,811	373.80

２．修正の理由

当社グループは、2030年に目指す姿として「GLOBAL NEO FINANCE COMPANY」を掲げ、現中期経営計画（2024～2026年度）において、「ペイメント事業の持続的成長」「ファイナンス事業の安定的な成長」「グローバル事業の持続的成長に向けた基盤強化」を重点方針とする成長戦略を推進しております。

当期の業績につきましては、ペイメント事業におけるショッピングリボ・分割払いを始めとする収益に加え、ファイナンス事業における信用保証事業及び不動産ファイナンス事業の拡大、セゾンファンデックス及びスルガ銀行の利益貢献拡大等により、国内主要事業が堅調に推移いたしました。また、グローバル事業においても、インド事業を中心に利益が拡大しました。

これらの足元の業績動向及び下期の事業見通しを踏まえ、2027年３月期の通期連結業績予想を上方修正し、連結純収益を5,200億円（前回予想差125億円増）、連結事業利益を1,200億円（同100億円増）といたします。

また、親会社の所有者に帰属する当期利益については、連結事業利益の増加に加え、ベトナムの持分法適用関連会社であるHD SAISON Finance Joint Stock Companyの持分の一部譲渡に伴う一時的な利益等を反映し、900億円（同145億円増）に上方修正いたします。

今回の修正により、連結事業利益は現中期経営計画の当初最終年度目標である1,000億円を200億円上回る見通しとなります。引き続き、国内事業の収益力強化とグローバル事業の持続的な成長を推進し、中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

※上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上